

第33回定期本部委員会開催

～2020春季生活闘争方針を決定～

J R 四国労組は2月7日(金)、香川県宇多津町の「ホテルアネシス瀬戸大橋」において、組合員110名参加の下、第33回定期本部委員会を開催した。

委員会には、連合香川・榎原事務局長、四国交通労働協・大塚事務局長、並びに J R 連合・北村労働政策部長をを迎え、「新たな時代に、新たな風を！」をメインスローガンに「安全・安定・安心輸送の確立」「2020春闘」「政策課題の解決」等、当面する諸課題を中心に活動方針が提起された。これを22名からなる本部委員、特別本部委員の計32名が総括答弁を受け、執行部答弁及び書記長総括答弁を受けた後、春闘方針を定めた。

大谷委員長
挨拶(要旨)



■安全・安定・安心輸送の確立に向けた取り組み

全 J R 四国労組は、安全・安定・安心輸送の確立に向けた取り組みを、輸送の確保と労働者の安全・健康の確保とを両立させることを目指している。特に、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、輸送の確保と労働者の安全・健康の確保は、喫緊の課題となっている。本委員会では、安全・安定・安心輸送の確立に向けた取り組みについて、本部委員から報告があり、執行部答弁及び書記長総括答弁を受けた後、春闘方針を定めた。



議長を務めた宮地委員(高知支部)

■2020春闘に向けた取り組み

2020春闘に向けた取り組みとして、本部委員から報告があり、執行部答弁及び書記長総括答弁を受けた後、春闘方針を定めた。春闘方針は、賃上げ率を3%以上とし、労働条件の改善を求めることとした。また、安全・安定・安心輸送の確立に向けた取り組みについても、本部委員から報告があり、執行部答弁及び書記長総括答弁を受けた後、春闘方針を定めた。

質疑討論(要旨)



松本委員(青年女性会議)

◆定期昇給率の確保について
定期昇給率の確保については、本部委員から報告があり、執行部答弁及び書記長総括答弁を受けた後、春闘方針を定めた。春闘方針は、賃上げ率を3%以上とし、労働条件の改善を求めることとした。また、安全・安定・安心輸送の確立に向けた取り組みについても、本部委員から報告があり、執行部答弁及び書記長総括答弁を受けた後、春闘方針を定めた。



兵藤委員(愛媛支部)

◆政策課題の実現に向けた取り組み
政策課題の実現に向けた取り組みとして、本部委員から報告があり、執行部答弁及び書記長総括答弁を受けた後、春闘方針を定めた。春闘方針は、賃上げ率を3%以上とし、労働条件の改善を求めることとした。また、安全・安定・安心輸送の確立に向けた取り組みについても、本部委員から報告があり、執行部答弁及び書記長総括答弁を受けた後、春闘方針を定めた。

◆労働条件の改善について
労働条件の改善については、本部委員から報告があり、執行部答弁及び書記長総括答弁を受けた後、春闘方針を定めた。春闘方針は、賃上げ率を3%以上とし、労働条件の改善を求めることとした。また、安全・安定・安心輸送の確立に向けた取り組みについても、本部委員から報告があり、執行部答弁及び書記長総括答弁を受けた後、春闘方針を定めた。

◆四国労組の活動について
四国労組の活動については、本部委員から報告があり、執行部答弁及び書記長総括答弁を受けた後、春闘方針を定めた。春闘方針は、賃上げ率を3%以上とし、労働条件の改善を求めることとした。また、安全・安定・安心輸送の確立に向けた取り組みについても、本部委員から報告があり、執行部答弁及び書記長総括答弁を受けた後、春闘方針を定めた。



矢野委員(青年女性会議)

◆労働者の権利について
労働者の権利については、本部委員から報告があり、執行部答弁及び書記長総括答弁を受けた後、春闘方針を定めた。春闘方針は、賃上げ率を3%以上とし、労働条件の改善を求めることとした。また、安全・安定・安心輸送の確立に向けた取り組みについても、本部委員から報告があり、執行部答弁及び書記長総括答弁を受けた後、春闘方針を定めた。

◆労働者の健康について
労働者の健康については、本部委員から報告があり、執行部答弁及び書記長総括答弁を受けた後、春闘方針を定めた。春闘方針は、賃上げ率を3%以上とし、労働条件の改善を求めることとした。また、安全・安定・安心輸送の確立に向けた取り組みについても、本部委員から報告があり、執行部答弁及び書記長総括答弁を受けた後、春闘方針を定めた。



市川委員(本社支部)

◆労働者の生活について
労働者の生活については、本部委員から報告があり、執行部答弁及び書記長総括答弁を受けた後、春闘方針を定めた。春闘方針は、賃上げ率を3%以上とし、労働条件の改善を求めることとした。また、安全・安定・安心輸送の確立に向けた取り組みについても、本部委員から報告があり、執行部答弁及び書記長総括答弁を受けた後、春闘方針を定めた。

伺考いマで行へワ行た◆
いえ切ん後さのしめ要
たるつ列回れ拡マてに員
い。がた車送て大しい、不
本施のといや列る香足
部策運しる、車信川を
のも行な2他の用地解
意必等い両社他降区消
見要、ワ編で線車す
をと思ん成運区型運る

の◆ら不別員と会形員◆い 春件改えたお訂昨◆
2 香難公化の理社態と増 °開改善る改い交年準
両川し平を出解もも契収 °善・ °善て、渉の組
編地感図身し差異約の もに新退が、法、及総合
成区がる地てをな社目 求つ設職図、び合員の
でにて出のにい設る員標 めいな時ら 19勞の
てのこ、つがてとはは てでどのれに 春働制
信運る。こ、と逆ていか雇 いは勞慰たに 關協
用行 とかに差社るら用社 き 働勞たに 沿等約は、
降中 かに差社るら用社 た今条金考 につに改、

[illegible]

岡田委員（運輸部会）

のきん担ト別付に◆た持続がさし性が転れ想か
防いト当す休与は現い。さしたれて組ら士る定ら
止。し者る日す、行。れていた復合運はとし復
やカてが機のる特のる同ここ帰員転も聞た帰
、ウお休能が日公定当よ様ととでに士ちい行す
担ンリ日数休の直うのではきもをろた路る
当ト負数を日4シお行あ大る乗目ん。が運
者間担力カ及び週願路り変道務指、女新転
の違が力うび間テいがありが員すこ性設士
負い大ウン特にムい。維継り示と女れ運さ

◆願題け構け駅の当どをてのはなは管業のや
 新い点て築つ長助者、優、考発い一理務作管
 改たがいすけや役の異先他え生こ般者す業理上
 駅。発るるる他が支常的のでしと社がするタ金
 雨。生。となのい援時に助あなか員担といイの
 量す実のど管な体等実役るいらにういうヤ集
 規れ施説の理い制の施が。と不はべもの駅計
 ば後明体者場や当すいあの公行き従で
 報。も制が合。務るるわ会平わ業定公
 作告問受を駆は他担る駅社社感せ務の、で、め金

報告したい。◆空転・滑走について調査した結果、詳細はまたの項で合点なものがある。この間の会社対応は、要注意箇所沿線の伐採や徐行運転の指示など、後手になつた感がある。特に滑走は重大事故に要注意駅や区間などは概ね予想できるとは、重要な事象が発生してからではなく、事前にレール踏面清掃や砂撒きなどを施すべきと強く訴えている。

いに動らまがと組訴や中
引もをれで進な合え関て
き、継た先んり員てわ労
続教承J輩で急がいり働
き育しR方い速組く方組
取活て四がるに織。等合
り動い国策中世のJにの
組をく勞い、代約8採に
ん中た組てこ交8つい
でめ運これ代割用て性

たを事導援質議ん挙向悟方◆き額転許両よ車増
ちいに入策問にだけけ史選昨たな士を方う運加
のた訴にやでは。て香香挙年いどへ取の、転し
抱だえつ、J、当選川川に行。をの得動気士て
えいるい四R県選挙県県おわ。求職し力動のい
るてなて国四議後戦協議いれめ務乗車車励る。
政いど香新国会、にはのてて手務乗とみ。
策るご川幹への山取総当、統いた当す務電に若
。尽県線の一本り力選山一たの員車な手
顯私力知の支船県組をに本地だ増運免のる雪

中央委員会開催！
 計をはじめ
 を満場一致で決定
 べして。仲間の間、く、J、R、と、会、足、の、く、
 大会、その、た、の、組、の、
 当面、提、案、以、降、の、後、行、部、より、
 及び、提、案、の、降、後、の、行、部、より、
 を、補、強、す、る、が、あ、る、活、動、方、針、等、
 を、行、つ、た、た、る、活、動、方、針、等、
 J、R、四、国、労、組、か、ら、は、
 森、安、副、執、行、委、員、長、が、安、
 全、取、組、の、定、心、輸、送、へ、て、
 春、開、会、の、取、組、の、向、け、た、政、
 策、課、題、の、解、決、に、向、け、た、政、
 討、論、に、参、加、し、て、発、言、し、
 した。